

テーマ：医療的ケア児の就労移行

「こどもは必ず大人になる」

～児から者へ、夢を抱いて進む就労移行～

2026年1月30日(金) 13:30-17:00



大阪母子医療センター
新生児科主任部長

大阪府医療的ケア児支援センター
センター長

望月 成隆氏



相談支援ホットミルク管理者
主任相談支援専門員

青森県医療的ケア児アドバイザー

成田 豊氏



飛騨市

都竹 淳也市長



医療的ケア児等

コーディネーター支援協会代表
宮城県医療的ケア児
相談支援センター代表

遠山 裕湖氏

場 所：大阪私学会館 大阪府大阪市都島区網島町6-20

定 員：70名

参加費：支援協会会員の方 無料

支援協会非会員の方 3,000円



医療的ケア児支援法の改正を前に、「児から者」への移行支援、とりわけ就労移行は重要な課題です。本研修では、現場経験豊富な成田豊氏と、行政の立場から支援を進める飛騨市長・都竹淳也氏を講師に迎え、実践と行政の両面から具体的な事例を学びます。シンポジウムやグループワークを通じて、参加者同士の交流と理解を深め、地域での支援発展につなげる契機とします。

【懇親会】のご案内 研修後18:00-20:00で懇親会を行います♪

場 所：アグレ カフェ ザ テラス

(大阪市都島区東野田町2-7-12 タワーレジデンス 1F)

参加費：5,000円

定 員：35名



What's 医療的ケア児等コーディネーター支援協会

2021年9月に医療的ケア児とその家族に対する支援に関する法律が施行されました。法施行により、潜在化していた様々な医療的ケア児の「育ちの支援」と「家族支援」の課題が浮き彫りになり、地域で様々な議論がなされていることと思います。全国で活躍されている医療的ケア児等コーディネーターや多職種で構成される支援者の皆様、医療的ケア児支援センターを運営されている皆様におかれましては、「我が地域で、子どもと家族の在りたい生活をどのようにアセスメントし支援をしていくのか」「その為に地域を創る支援者の養成や連携をどのように展開していくのか」という事について、大きな課題意識をお持ちではないでしょうか。当協会はこのような課題を支援者の皆様をはじめ全国の仲間と共考し、これからの医療的ケア児者への支援を様々な角度から共に学びの創出、全国規模でタイムリーに情報を共有する機会の必要性を強く感じた仲間で設立いたしました。これまで地域でそれぞれ頑張っている皆さんの横つながりを創り、地域での支援活動にお役に立てればと思っております。

当協会では、この課題意識に共感していただける共に「学ぶ」「つながる」「相談できる」仲間を募集しております。会員になっていただいた皆様には、先行して研修開催のお知らせ、研修参加費の割引を行います。又、既にご相談いただいておりますが、研修講師の派遣やコンサルテーションなどについても、今後実施していく予定です。当協会にご関心をお持ちいただけましたら、ぜひ協会会員になっていただき、共に医療的ケア児支援から始まる、子ども支援や地域創りを皆さんで考えていきましょう。

医療的ケア児等コーディネーター支援協会 会長 遠山 裕湖
(宮城県医療的ケア児等相談支援センターちるかあ)

個人会員	6,000円
行政会員	10,000円
支援センター会員	10,000円
法人会員	10,000円

入会はこちらから



Scan Me!

【医療的ケアのあるお友達のことを伝える紙芝居】

難しい言葉ではなく、子ども達に届く言葉で語られるこの紙芝居が、子ども達が必要なケアに関わらず、出会い、仲良くなっていく懸け橋になれることを願い、紙芝居を作成しました。ぜひ、日々の支援にお役立てください。



ご購入はこちらから→

